

防犯活動日記

(H27.11.25 西部地域振興センター)

今回は日高市こま武蔵台自治会安全対策部の安全パトロール活動取材しました。



■活動のきっかけを教えてください。

平成18年に安全対策部員によるパトロール隊を編成しました。それまでは、「歳末警戒パトロール」として各地区長や班長を中心に行っていましたが、団地内での空き巣や車上荒らし等の事件をきっかけに活動を強化することになりました。

■活動内容を教えてください。

「安全パトロール」として防犯・交通安全の観点から、交通標識・街路灯・庭木の繁茂・空き家の状況などをチェックし、報告書を作成して情報提供をしています。

■やっていてよかったと思うことはなんですか。

道路にはみ出す庭木の剪定をお願いした後のパトロールで、きれいになっているのを見るとうれしく思います。また、昼夜各1回ずつパトロールを行うことで、空き家の状況や住んでいる方の安否確認をすることができるようになったのは良かったです。



■今後の課題や抱負について教えてください。

民生委員や各ボランティア団体との連携を検討しています。また、ニュータウンができて20～40年が経ち、高齢化が問題となってきたので、若い人をいかに呼び込むかということが課題となっています。

「安全パトロール」に参加させていただきありがとうございました。

道路の危険箇所や空き地のツタの伸び具合の確認など、地域の方々にとって安全で住みやすいまちづくりをされていると実感しました。

今後ともよろしくお願いします！